

リペアスタンド と ワークスタンド

こんな悩みを解消しよう!

キックスタンドで立てたまま整備しようとしたら、
手が入りづらくて作業が大変...

バランスを崩して自転車を倒してしまった...

しゃがんで背中を丸めたまま作業して
疲れてしまった...

自転車整備をもっとたのしく!

少しずつでも自分で整備できるようになると、
自転車ライフはもっと自由で楽しくなります。

愛車をベストな状態に保つためにも、
ぜひ自分に合ったスタンドを取り入れてみませんか?

ミノウラの整備スタンドは、2種類に分けています。



リペアスタンド

RS-1850 / HMS-10Q / ERS-1

軽めの整備や洗車に使いやすい設計

ケーブルやバーテープの交換、清掃など

力を必要としない整備では、

作業しやすいポジション作りが大切。

作業内容に応じて車体の向き/角度/高さを
変えることで、より楽な姿勢で作業に集中すれば、
より綺麗な仕上がりに繋がる。

モデル

2025.08.29現在

用途



ワークスタンド

W-3100 / Field Unit

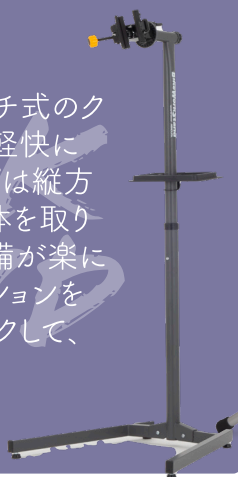
本格的な整備を支えるための設計

クランクやBBの交換など、強いトルクをかける作業
では車体をしっかり固定することが大切。
頑丈な脚部と強力なクランプで安定させ、
安心して重整備に取り組める。

個人ではあまり行わない作業と思うかもしれませんが、自転車には実は色々な所に隙間があるので、外を走るたびに磨いていたのに気が付くとフレームの中まで砂でジャリジャリだった...と言う事もあります。いきなりプロのように整備をするというのは難しいですが、少しずつ経験を重ねて自分で整備ができるようになれば、自転車ライフの自由度が大きく広がり、愛車の状態を常にベストに保てるのでオススメです。

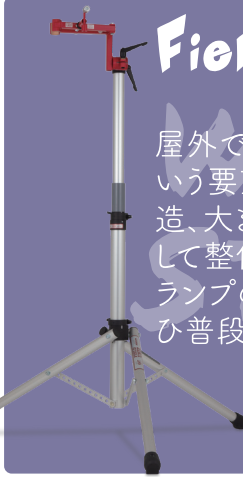
W-3100

室内向けのワークスタンド。ワンタッチ式のクランプで、カンタンなセッティングで軽快に車体の乗せ降ろしが可能。クランプは縦方向に360°回転させられるため、車体を取り付けたまま垂直にするなどしての整備ができる。車体を乗せ降ろしてポジションを変えたりなど、様々な角度からチェックして、精度の高い整備ができる。



FieldUnit (FK専売品)

屋外であってもばっちり整備を行いたい、という要望に応えるワークスタンド。頑丈な構造、大きく開く脚部を備え、不整地でも安定して整備を行うことができる。ハンドル式のクランプの操作感の特筆で、屋外に限らずぜひ普段から使ってみてほしい。



ERS-1

電動軽快車向けのリペアスタンド。Eバイク向けのリペアスタンドなので、「ERS」。踏む力を利用して楽に車体を持ち上げられるジャッキ方式を採用。重い車体でのホイール交換などの作業を補助してくれる。特に重量があり持ち上げすら困難な電動アシスト自転車のパンク修理や整備を行う方へ断然オススメのアイテム。



RS-1850

(FK専売品)

ホイールを外して取り付ける方式のリペアスタンド。水平方向へ軽快に回転させることができ、軽量かつ錆に強い部品チョイスにより、屋外に持ち出して自転車を表裏と向きを変えながらの洗車に最適。



HMS-10

サドルを引っ掛けて後輪を持ち上げるリペアスタンド。ごくシンプルな構造ながらクランクを回しての調整など必要十分の作業ができ、伸縮機能によりコンパクトで持ち運びや収納に適している。



迷わない!コンプリーキットが新登場!

VERGO BLACK (FK専売品)

近年、自転車の固定方式はクイックリリースからスルーアクスルへと移り変わり、さまざまな規格が登場しています。それに合わせてミノウラでも多くのアタッチメントを用意してきましたが、「種類が多くてどれを選べばいいのかわからない…」という声を多くいただきました。そこで今回、「これを選べば大丈夫!」という安心セットをご用意しました。単に既存パーツをまとめただけでなく、これまでお客さまからいただいたご要望や使用実績をもとに改良を加えた特別仕様です。



MINOURA

アイデア・要望などございましたらぜひお話し頂ければ幸いです。

〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮134-1
TEL (0584)27-3131 / FAX (0584)27-7505
www.minoura.jp / infodesk@minoura.jp